



# 令和6年度 さくら市立喜連川小学校グランドデザイン

一人一人がきらきら輝く学校

## 学校教育目標

- 基本目標 知育、徳育、体育の調和を図り、「生きる力」を育成する。
- 具体目標 【自ら学ぶ子】 【思いやりのある子】 【健康な子】



## チーム喜小 連携・協働

**凡事徹底**  
当たり前のことをしっかり

**安全・安心**  
児童の安全を最優先 子どもたちが  
安心できる学校

**言葉の力**  
言語環境を大切に  
よさを認める言葉かけ

**学校課題**  
自ら学び、豊かに表現する  
児童の育成  
～「伝え合う」活動を通して～

**栃木県教育振興基本計画2025**  
とちぎに愛情と誇りをもち  
未来を描き ともに切り拓くことのできる  
心豊かで たくましい人を育てます

**さくら市教育目標**  
心身共に健康で、生涯にわたり自己実現  
し、社会に貢献できる人づくり  
～「おはよう」からはじめる人づくり～

**家庭との連携・協働**  
(1) 挨拶の習慣化  
(2) 「早寝、早起き、朝ごはん」  
(3) 家庭学習の習慣化  
(4) 家族団らん(子どもとの会話、読書など)  
※テレビ・ゲーム・スマホ等のルールづくり  
(5) 積極的・計画的な手伝い

## 学校経営の方針

「一人一人が尊重され、きらきら(喜楽喜良)輝き、存在感もてる学校づくりを目指す。」

- 1 教職員の自己研鑽、和と協働により組織力(学校力)を高め、働き方や業務改善を意識しながら勢いと使命感をもって、児童が輝く学校づくりを推進する。(チーム学校の実現)
- 2 児童や学校、地域の実態を把握し、学校評価と関連付けた教育課程の編成・実施・評価・改善を通して、組織的かつ計画的に教育活動の向上に努める。(カリキュラム・マネジメント)
- 3 児童の資質・能力の育成を目指す「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を進め、基礎的・基本的な知識・技能の習得と思考力、判断力、表現力等の育成、主体的に取り組む態度の涵養を通して児童の確かな学力を育成する。(生きる力ー 確かな学力の育成)
- 4 人権教育や道徳教育の充実、学業指導や学級経営の充実を通して思いやりや絆づくり、人間関係づくりを推進し、自分のよさや可能性を確認できる自己肯定感を育み、豊かな人間性を育成する。(生きる力ー 豊かな心の涵養)
- 5 教科体育や食育指導の充実、健康的な生活習慣の定着を図り、たくましい気力・体力づくりを推進する。(生きる力ー 健やかな体の育成)
- 6 児童の実態や特性を把握し、児童一人一人の教育的ニーズに寄り添った児童指導や特別支援教育を推進するとともに、インクルーシブ教育システムを構築する。(児童指導、特別支援教育の充実)
- 7 校舎内外の環境の整備や安全指導の充実にも努め、安全・安心な学校を目指して危機管理を徹底する。(安全・安心な環境づくりの実現)
- 8 「社会に開かれた教育課程」の実現を目指し、児童に求められる資質・能力を家庭や地域と共有し、幼保との連携や小中一貫教育の推進を図り、喜小地域応援隊とも連携・協働して、「地域とともにある学校づくり」を推進する。(家庭地域との連携・協働の実現、幼保小中の連携)

## 努力点・具体策 ◎重点項目

挨拶いっぱい 笑顔いっぱい 元気いっぱい

### 【自ら学ぶ子】

- 1 基礎的・基本的な知識及び技能の習得 (読み書きが定着している児童)
  - ◎①読み・書き・計算など基礎学力の向上と定着
    - ・T Tによるスキルアップタイムの充実や小テストの実施
    - ・MIMの実施(読む力の向上と定着、「読みの時間」の実施)
    - ・調査結果、調査問題、フォローアップシート等の活用
  - ◎②家庭学習の習慣化
- 2 思考力・判断力・表現力等の育成 (主体的に考え、課題解決ができる児童)
  - ◎①課題解決的学習や探究的な学習の実践
  - ◎②表現力の育成と場の積極的な設定と工夫【小中一貫教育】
    - ・授業や家庭学習での書く活動の設定と「書く力」の育成
    - ・協働的な学びの推進(ペアやグループ学習による伝え合いや学び合いの場の設定)
    - ・「聞く・話す力」の育成  
[喜小の聞くちゃん][喜小の話ちゃん][青ペンくん]
- 3 学習環境の整備 (学んだことを生活に生かす児童)
  - ◎①学習に働きかける環境づくりの推進
    - ・ユニバーサルデザインを意識した授業づくり、環境づくり
    - ・読書カードを活用した読書習慣づくり
    - ・図書室、市図書館の積極的活用
  - ◎②多様で個別最適化された学び方の推進(ICT機器の活用)

不断の普段の授業改善・授業力の向上

### 【思いやりのある子】

- 1 望ましい人間関係の醸成と人権教育の充実 (学年段階の関係づくりができる児童)
  - ◎①学業指導の徹底と互いに認め合う学年学級づくり
    - ・Q-U調査とSSTを活用したよりよい人間関係づくり
    - ・異年齢集団での活動の充実
    - ・地域や異世代との交流の充実(喜小地域応援隊)
  - ◎②いじめ・不登校・問題行動の未然防止や早期発見・対応
- 2 豊かな心の涵養 (多様な価値観や他者を尊重し、望ましく行動する児童)
  - ◎①規範意識の向上と挨拶の習慣化
    - ・主体的なあいさつ運動の継続的実践とよい挨拶の可視化
    - ・相手を尊重した正しい言葉遣いや呼び方の指導
  - ◎②自己肯定感を高めるための実践(ほめて、認める指導)
    - ・考え、議論する道徳科の授業の充実
    - ・「喜小のキラリさん」の実施
    - ・自主的、実践的な態度を育てる特別活動の指導の充実
- 3 進んで働く態度の育成 (他者と関わり、人の喜びのために行動する児童)
  - ◎①日常の清掃活動の充実
    - ・無言清掃と時間いっぱい清掃の実施
    - ・ボランティア活動の推進
  - ◎②協働による勤労体験の推進

人権教育の推進・人権尊重の精神の涵養

### 【健康な子】

- 1 体力・気力の向上 (健康な生活のための知識と技能がある児童)
  - ◎①体力の向上
    - ・教科体育における意図的な場や運動内容の設定
    - ・新体力テスト結果を生かした目標設定、働きかけ、検証
    - ・「喜小スポッチャ」の充実
  - ◎②気力の向上(粘り強く取り組む態度の育成)
- 2 心身の健康と保持増進 (健康増進に必要なことを考え行動する児童)
  - ◎①健康でよりよい生活習慣の定着
  - ◎②健康な体づくりと保健指導の充実
    - ・正しい姿勢(立腰)の指導(起立、礼、着席、立腰の意義の理解)
    - ・食に関する指導の充実
- 3 安全指導の充実 (安全に生活し、自分の命を守れる児童)
  - ◎①登下校時の安全指導の充実
  - ◎②校内におけるルールの徹底
    - ・正しく安全な廊下歩行、ウッドデッキ歩行
    - ・「喜小っ子ルール」の徹底



健康体力・安全・規範意識の醸成

